

東宝

カラー作品

ゴジラ・エビラ・モスラ

南海の大決闘

凶悪新怪獣エビラ！陸・海・空に展開する三大怪獣世紀の対決！

宝田 久美明
水野 久美明
砂塚 秀夫
当銀 長太郎
伊吹 徹
平田 昭彦
ペア・バンビ
田崎 潤

監督 福田 純
特技 円谷 英二
監修 田中 友幸
製作 田中 友幸
脚本 関沢 新

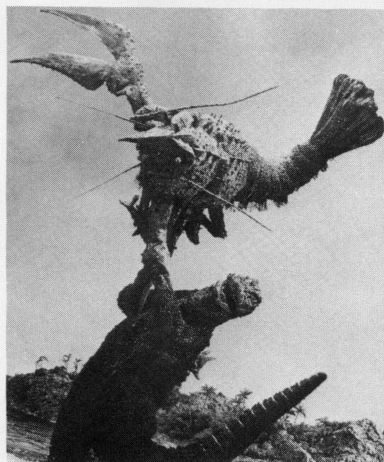


主音録美映
主音明音映

映倫

ゴジラ・エビラ・モスラ

南海の大決闘



■ものがたり

南太平洋で漁業中そうなんした兄の行方をさがして弟の良太は、ヤーレン号というヨットをみつけ、吉村という男や学生の市野、仁田といっしょに出航した。一ヶ月の無事な航海がつづいたある日、大きな嵐にあい、その上、海中から大きなはさみがあらわれ、船は軽々と持ちあげられてしまった。

命からがら、四人のついたところは、レッチ島といい、ダヨという土人の娘と知り合ったが、彼女のはなしによると、島の裏側には世界征服のため原・水爆をひみつに製造している「赤イ竹」という悪の一味がいて、モスラのすむ平和な島、インファント島から多くの土人をさらってきては強制的に働かし、にげ出そうとする人々には、近海にいるエビラという人喰い海獣をあやつって、とりこにしているという。

良太たちの船を沈めたのは、そのエビラだったのだ。一致団結して「赤イ竹」一味をやっつけようと、地下工場にもぐりこんで、核爆弾製造の中心部である原子炉を破かいしようとしたが、発見されてしまい危いところを仁田のきてんで気球を使って脱出した。そして、エビラ除けの黄色い汁をつくりながら平和の使いモスラが眼をさますよう祈っているという。



るインファント島に降り着いた。そこで良太は探し求めていた兄、弥太とめぐりあうことができた。勇気百倍した良太はふたたびレッチ島へ向かったが、島の近くまでくると、巨大なエビラが、大きなはさみをふりかざしながら、おそつて来た。

一方、第二次攻げき隊の吉村、市野たちはレッチ島の山の中腹で、次の方法をと洞穴にもぐり込んだが、中に入れば入るほど、心臓のような大きな音がドゴーン、ドゴーン。あわててとび出して見るとそれはゴジラの鼻の中であつた。そしてゴジラは起き上り、機関銃をうちながら攻めてくる「赤イ竹」めがけ、大岩をけとばしはじめた。

海のエビラも大きなはさみを使って、ゴジラを攻めたてる。ゴジラも得意の放射能で応戦するが、危なくなるとエビラは海中深くにげこみ、南海での大決闘はいつ果てるともなかつづく。その時、モスラがインファント島から飛んできた。空中から巨大な羽を使っての衝動波（ソーニック・ブーム）——

やがて陸海空の大怪獣三つどもえの決戦がはじまった。

●エビラ

■全長・50メートル。■体重・3.2万トン。

■鋏・右15メートル。左13メートル。

■出生地・太平洋のレッチ島近海。

■特徴・放射能汚染の海水により巨大に成長。体色は赤褐色。顔は大エビ、鋏はザリガニ、尾はサソリの形をしている。兇悪な性格で、人間を襲い、水中を時速150キロで泳ぐ。インファント島で採れる木の実で作った黄色い汁が大きいである。

■スタッフ

製作	田中友幸
脚本	関沢新一
監督	福田純
特技監督	円谷英二
撮影	山田英一
美術	北猛夫
音楽	佐藤良平
編集	藤井良平

■キャスト

吉村	宝田明
良太	渡辺徹
彌太	伊吹徹
仁田	砂塚秀夫
タ田	水野久美
基地司令官	田崎潤
竜隊長	中北千枝子
カネ	昭彦

(昭和四十一年十二月 封切)